



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月9日

上場会社名 富士エレクトロニクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9883 URL <http://www.fujiele.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 息栖 清
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当兼経営企画部長 (氏名) 西沢 英一 TEL 03 (3814) 1200
 兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	34,585	12.3	974	△49.1	1,738	△22.1	1,268	△1.8
25年2月期第3四半期	30,807	△1.4	1,913	△8.0	2,231	△4.8	1,292	△4.3

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 1,499百万円 (17.2%) 25年2月期第3四半期 1,279百万円 (12.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	90.61	—
25年2月期第3四半期	90.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	36,036	23,111	64.0	1,647.46
25年2月期	33,955	22,290	65.6	1,591.95

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 23,080百万円 25年2月期 22,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	13.4	1,300	△38.6	2,140	△22.4	1,510	△10.7	107.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期3Q	16,320,828株	25年2月期	16,320,828株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	2,310,841株	25年2月期	2,335,433株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期3Q	13,997,703株	25年2月期3Q	14,246,626株

(注)株式付与ESOP信託口が所有する当社株式数については、25年2月期の「期末自己株式数」に326,500株、26年2月期3Qの「期末自己株式数」に301,858株を含めており、26年2月期3Qの「期中平均株式数(四半期累計)」から314,187株を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一昨年からの円安・株高の進行に伴う企業収益の改善に加え、企業の設備投資や個人消費、輸出などに幅広く持ち直しの動きが見られ、景気は回復基調と思われます。

一方、半導体市場は、WSTS（世界半導体市場統計）の2013年秋季予測によれば、世界全体で2012年は前年比2.7%減のマイナス成長から今年は同4.4%増と、春季予測の2.1%増から上方修正されました。日本市場は、2012年は同4.2%減、今年は春季予測の同0.3%減から秋季予測では4.3%増へプラス成長に修正となりました。

このような状況下、業績の大宗を占める単体においては、メモリ大口先である情報機器向けが大幅に増加したほか、主力のFA製造装置やモーター制御など産業機器向け、医療機器向けなどが順調に推移しました。一方、商社向けなどが減少しましたが、全体の売上では前年同期比12.9%増となりました。

連結子会社は、海外は米国が宇宙関連向けで堅調な推移で、アジアは香港が商流獲得などの効果で好調でした。国内は産業機器向けが順調な推移で、連結子会社合計の売上は前年同期を上回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は345億85百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益は9億74百万円（同49.1%減）、経常利益は17億38百万円（同22.1%減）、四半期純利益は12億68百万円（同1.8%減）となりました。

品目別売上高につきましては、個別半導体は産業機器向けの増加により13億52百万円（前年同期比14.7%増）、集積回路は情報機器向けや産業機器向けなどの増加により310億65百万円（同11.7%増）、機器機構品は10億77百万円（同32.2%増）、システム製品は3億58百万円（同6.0%減）、その他が7億32百万円（同19.8%増）となりました。（単体の四半期別の業績推移については、以下をご参照ください。）

(参考) 単体の四半期別受注・売上推移

受注		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成24年3～5月)	10,083百万円	77.8%	105.5%
前第2四半期(平成24年6～8月)	9,476百万円	101.0%	94.0%
前第3四半期(平成24年9～11月)	8,162百万円	97.0%	86.1%
前第4四半期(平成24年12～平成25年2月)	9,145百万円	95.7%	112.0%
当第1四半期(平成25年3～5月)	10,954百万円	108.6%	119.8%
当第2四半期(平成25年6～8月)	10,661百万円	112.5%	97.3%
当第3四半期(平成25年9～11月)	11,003百万円	134.8%	103.2%

売上		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成24年3～5月)	9,557百万円	105.9%	97.1%
前第2四半期(平成24年6～8月)	10,092百万円	96.5%	105.6%
前第3四半期(平成24年9～11月)	8,991百万円	96.8%	89.1%
前第4四半期(平成24年12～平成25年2月)	9,200百万円	93.5%	102.3%
当第1四半期(平成25年3～5月)	10,290百万円	107.7%	111.8%
当第2四半期(平成25年6～8月)	10,984百万円	108.8%	106.7%
当第3四半期(平成25年9～11月)	11,053百万円	122.9%	100.6%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は360億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億81百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少並びに受取手形及び売掛金、商品、投資有価証券の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は129億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億60百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の減少並びに支払手形及び買掛金、1年内返済予定の長期借入金、短期借入金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は231億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億21百万円の増加と

なりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加並びに四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び剰余金の配当による利益剰余金の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比33億42百万円減少の94億65百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益20億39百万円に対し、売上債権の増加による支出20億83百万円、たな卸資産の増加による支出14億95百万円、法人税等の支払11億44百万円並びに仕入債務の増加による収入14億41百万円を主因として、15億4百万円の支出となりました（前年同期は3億68百万円の収入）。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券・投資有価証券の取得による支出76億30百万円、有価証券・投資有価証券の償還及び売却による収入68億29百万円を主因として、8億43百万円の支出となりました（前年同期は8億66百万円の支出）。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払6億96百万円及び長期借入金の返済による支出9億66百万円並びに短期借入金の純増加による収入5億62百万円を主因として、11億9百万円の支出となりました（前年同期は14億96百万円の支出）。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経営環境につきましては、世界の景気は米国を中心に緩やかな景気上昇が続き、国内では経済政策の本格的な効果が今後期待されるなど、為替動向、消費増税の影響などの変動要因もありますが、景気の持ち直し傾向は続くものと考えられます。

半導体市場は、世界全体では2013年から2015年にかけて成長率は一桁台の緩やかな上昇ペースを維持するものと予想されております。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間は売上が計画を上回り順調な推移ですが、利益面では為替の影響などから苦戦しており利益改善に全社的に取り組んでまいりましたが、足元状況などから通期計画を下回る見込みとなり、本日付で通期の業績予想を修正いたしました。

（ご参考：本日付発表「業績予想の修正に関するお知らせ」）

【連結・通期業績予想】

売上高	460億円	(前期比13.4%増)
営業利益	13億円	(同 38.6%減)
経常利益	21億40百万円	(同 22.4%減)
当期純利益	15億10百万円	(同 10.7%減)

【単体・通期業績予想】

売上高	428億円	(前期比13.1%増)
営業利益	10億40百万円	(同 41.6%減)
経常利益	20億10百万円	(同 23.0%減)
当期純利益	14億60百万円	(同 18.3%減)

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,057,490	9,715,070
受取手形及び売掛金	11,233,872	13,521,752
有価証券	600,004	939,744
商品	5,040,829	6,657,859
未収入金	915,145	1,525,835
繰延税金資産	248,124	256,679
その他	358,243	174,315
貸倒引当金	△908	△1,136
流動資産合計	31,452,801	32,790,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	29,854	30,389
車両運搬具（純額）	784	375
工具、器具及び備品（純額）	18,403	22,315
リース資産（純額）	17,481	14,212
有形固定資産合計	66,524	67,294
無形固定資産		
ソフトウェア	100,015	55,043
その他	3,471	4,311
無形固定資産合計	103,486	59,354
投資その他の資産		
投資有価証券	1,858,554	2,659,515
繰延税金資産	256,874	240,963
その他	217,899	220,393
貸倒引当金	△1,003	△878
投資その他の資産合計	2,332,325	3,119,993
固定資産合計	2,502,335	3,246,642
資産合計	33,955,137	36,036,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,603,031	4,173,742
短期借入金	1,128,428	1,792,330
1年内返済予定の長期借入金	2,234,909	3,458,504
リース債務	4,509	4,563
未払法人税等	608,306	277,875
繰延税金負債	25,742	16,772
賞与引当金	219,828	51,417
その他	248,634	729,844
流動負債合計	7,073,390	10,505,050
固定負債		
長期借入金	3,496,401	1,302,523
リース債務	14,024	10,594
長期未払金	565,551	565,551
繰延税金負債	2,410	2,568
退職給付引当金	421,921	449,371
その他	90,909	89,205
固定負債合計	4,591,218	2,419,814
負債合計	11,664,609	12,924,865
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,835,050	4,835,050
資本剰余金	4,725,910	4,725,910
利益剰余金	15,754,252	16,323,365
自己株式	△2,877,772	△2,851,546
株主資本合計	22,437,439	23,032,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,547	146,781
為替換算調整勘定	△268,951	△98,615
その他の包括利益累計額合計	△173,403	48,166
少数株主持分	26,492	30,950
純資産合計	22,290,528	23,111,896
負債純資産合計	33,955,137	36,036,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	30,807,366	34,585,624
売上原価	24,893,803	29,515,246
売上総利益	5,913,562	5,070,377
販売費及び一般管理費	3,999,842	4,095,508
営業利益	1,913,720	974,869
営業外収益		
受取利息	28,283	34,493
受取配当金	14,200	46,290
為替差益	304,993	695,720
複合金融商品評価益	981	—
その他	28,163	38,620
営業外収益合計	376,622	815,124
営業外費用		
支払利息	35,508	36,293
売上債権売却損	10,532	9,568
複合金融商品評価損	—	249
その他	12,553	5,071
営業外費用合計	58,593	51,182
経常利益	2,231,748	1,738,811
特別利益		
投資有価証券売却益	28,740	308,682
投資有価証券償還益	5,000	—
特別利益合計	33,740	308,682
特別損失		
固定資産除却損	777	586
投資有価証券売却損	1,482	7,379
投資有価証券評価損	31,435	—
特別損失合計	33,695	7,965
税金等調整前四半期純利益	2,231,794	2,039,528
法人税、住民税及び事業税	963,913	793,454
法人税等調整額	△28,626	△27,340
法人税等合計	935,287	766,113
少数株主損益調整前四半期純利益	1,296,506	1,273,414
少数株主利益	4,492	5,031
四半期純利益	1,292,014	1,268,383

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,296,506	1,273,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,355	51,233
為替換算調整勘定	2,516	174,762
その他の包括利益合計	△16,839	225,996
四半期包括利益	1,279,667	1,499,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,275,034	1,489,953
少数株主に係る四半期包括利益	4,632	9,457

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,231,794	2,039,528
減価償却費	93,408	84,352
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,752	103
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△101,746	△142,118
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	18,997	28,770
受取利息及び受取配当金	△42,484	△80,783
支払利息	35,508	36,293
為替差損益 (△は益)	△45,382	△46,638
固定資産除却損	777	586
投資有価証券売却損益 (△は益)	△27,258	△301,303
投資有価証券償還損益 (△は益)	△5,000	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	31,435	—
複合金融商品評価損益 (△は益)	△981	249
売上債権の増減額 (△は増加)	372,917	△2,083,333
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,630,569	△1,495,270
仕入債務の増減額 (△は減少)	573,173	1,441,413
未収入金の増減額 (△は増加)	79,714	△541,429
その他	△37,160	652,497
小計	1,541,391	△407,081
利息及び配当金の受取額	45,723	80,483
利息の支払額	△39,424	△33,906
法人税等の支払額	△1,178,921	△1,144,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	368,769	△1,504,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	150,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△11,816	△15,169
無形固定資産の取得による支出	△13,230	△24,297
有価証券の取得による支出	△3,299,892	△2,939,731
有価証券の償還による収入	3,100,348	2,700,000
投資有価証券の取得による支出	△1,670,253	△4,690,412
投資有価証券の償還による収入	400,000	100,000
投資有価証券の売却による収入	723,771	4,029,561
その他	4,824	△3,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△866,248	△843,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△103,539	562,523
長期借入れによる収入	993,648	—
長期借入金の返済による支出	△1,318,585	△966,700
自己株式の取得による支出	△348,486	△66
配当金の支払額	△712,047	△696,720
少数株主への配当金の支払額	△5,000	△5,000
その他	△2,638	△3,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,496,649	△1,109,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,565	114,998
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,944,563	△3,342,420
現金及び現金同等物の期首残高	12,061,184	12,807,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,116,621	9,465,070

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。